

平成 30 年度第 1 回契約監視委員会議事概要

1. 日 時 平成 30 年 5 月 29 日（火） 15:00～17:00
2. 場 所 経済産業省別館 10F 産総研東京本部大会議室
3. 出席者 加々美委員長、青山委員、手柴委員、渡邊委員、風間委員
4. 議 題

- (1) 平成 29 年度調達等合理化計画の取り組み状況等について
- (2) 随意契約の妥当性についての点検【競争性のない随意契約】
- (3) 一般競争入札等の競争性の確保に関する点検【特例随意契約】

5. 議事概要

議題（1）平成 29 年度調達等合理化計画の取り組み状況等について

- ・事務局から、資料 1「平成 29 年度調達等合理化計画の取り組み状況等」についての報告を行った。なお、委員からの意見（要旨）は以下のとおり。

○「調達事前調査票」は、研究者にとって手間はかかるが、一般競争を原則とする調達ルール等を認識する効果があったと思う。特例随意契約における調達事前調査票の省略は、研究者の事務負担軽減としては賛成だが、こうした調達ルールへの意識が継続される様、当該調査票に代わるものが必要だと思う。

○特に高額な大型研究装置については、従来の台帳管理や棚卸といった適正な管理及び保管状況の確認に加え、稼働状況についての把握も必要だと思う。

議題（2）随意契約の妥当性についての点検【競争性のない随意契約】

- ・資料 2「点検案件の整理表」に基づく点検案件の抽出方法についての上承を得た後、資料 3「競争性のない随意契約一覧＜平成 29 年度下期分＞」に基づき、抽出 17 案件に対する点検が行われた。

議題（3）一般競争入札等の競争性の確保に関する点検【特例随意契約】

- ・資料 2「点検案件の整理表」に基づく点検案件の抽出方法についての上承を得た後、資料 4「特例随意契一覧及び個票＜平成 29 年度下期分＞」に基づき、抽出 15 案件に対する点検が行われた。なお、委員からの意見（要旨）は以下のとおり。

○複数事業者が仕様書等を受領し見積書提出の気配があったものの、結果 1 者のみのお見積書提出となった案件に対して、辞退者の辞退理由を聞き取ることで、競争原理が働いていることを確認できるのではないか。

〔事務局から、今後に対応する旨を回答。〕

以 上